

平成30年度第1回碧南市学校施設開放運営審議会 会議録

1 日時

平成30年7月26日（木）午後3時00分～午後3時45分

2 場所

碧南市臨海体育館 会議室

3 出席者及び欠席者

(1) 出席者

神谷晃、深津研一、杉浦あさの（代理：原田朋浩）、立花明德、長谷栄次、稲垣孝臣  
伴野義雄、井上浩之、池田定史、鳥居正治、古久根久美子、岡田一穂、近藤美孝  
生田弘幸教育長、奥谷直人教育部長

(2) 欠席者

坪井基紀

(3) 事務局職員

スポーツ課長 深津広明、スポーツ係長 杉浦宏和 スポーツ課主事 長崎良亮

4 傍聴者 0人

5 議題

(1) 平成29年度学校施設開放事業の結果について

(2) 平成30年度学校施設開放事業計画について

(3) 平成30年度学校施設開放利用団体

(4) トラブル発生状況

⇒ (1)～(4)について、事務局が会議資料に基づき説明。

審議した結果、事務局案が了承された。

<主な意見・質疑>

【委員1】フットサルというのは中央中学校体育館しか実施できないのか。

【事務局】現時点ではできない。東部市民プラザで実施できるように施設整備を行っている。

【委員2】学校の備品を現状復帰させずに利用しないケースがあり困っている。部活動に支障が出るので、該当期間については利用中止にできないか。

【事務局】今後も同様の事例が発生する場合には、該当期間の利用中止についても検討していく必要がある。

【委員3】利用不可日に利用している団体については、学校活動に大きな影響を与えてしまう。

【事務局】利用団体が権利者意識を持っており、利用不可日を確認せずに利用してしまうことがあった。該当団体には、同様の事例が発生した場合には、学校開放利用団体の登録を抹消する旨の注意喚起を行った。

- 【委員4】グラウンドにおいて、利用後は整地を行っている。利用前のグラウンドには、部活動でのスパイク跡などが残ったままの状態でもある。気持ちよく施設を利用できるように、学校側での周知もお願いできればと思う。
- 【委員5】体育館内のモップが汚く、利用後の清掃にも影響を及ぼしている。清掃備品は学校の所有物なのか。
- 【事務局】学校側の備品であるため、各学校には清掃備品の管理も含めて連絡を行っていく。
- 【委員6】グラウンドを人工芝などに張り替えることはできないか。
- 【事務局】砂埃対策として、スプリンクラーや人工芝は有効かとは思いますが、まずは各団体が実施できること（例：実施前の散水）を行ってほしい。
- 【委員7】体育館内のステージ上には、各種備品（ピアノなど）が設置されたままであるため、ステージには上がらないように周知してほしい。
- 【事務局】了解した。